

令和元年度 NPO活動資金助成団体・助成事業一覧

令和元年6月1日現在

	団体名	事業名	事業概要	助成額(円)	事業区分
1	荻窪家族プロジェクト「百人カサロン」 FAX:03-3392-0643 HP:https://www.ogikubokazoku.org/	「百人力てらこやⅡ」	平成30年度の助成事業として実施した「百人力てらこや」を、より内容を充実させて実施。小学生向けに居場所を提供し、地域住民が学習支援を行うことで、子どもたちが地域の中で安心して過ごせる居場所として定着することを目的とする。昨年度は算数が中心であったが、今年度は英会話を加え、休憩時間には読み聞かせや読書などを取り入れる。	263,000	スタートアップ
2	COSMO FEST HP:http://cosmofest.org/	杉並ヒーロー映画祭2019 / 久我山ヒーロー上映会	映画祭及び上映会を通じて、区民が映画文化に触れる機会をつくり、自主制作映画の普及と杉並区の芸術・文化振興に貢献することを目的とする。①映画祭:「ヒーロー」をテーマとする自主制作映画のコンペティションを実施。ゲスト審査員とノミネート監督らによる講評会も行う。②上映会:映画祭上映作品を中心とした上映会、監督との質疑応答やミニワークショップ等を実施。	316,000	ステップアップ
3	すぎなみ子育てひろばchouchou TEL:03-3395-0135 HP:http://chouchou-suginami.com/	赤ちゃんカフェ	妊娠中の方及び0歳時親子に特化した親子のひろばとして「赤ちゃんカフェ」を開催。ひろばでは、利用者同士の情報交換、スタッフとの何気ない会話、他の子どもとのふれあい、お茶タイムなどを通じて、育児への不安や孤独感を少しでも和らげることを目的とする。	65,000	ステップアップ
4	てんぐるま TEL:03-6868-4912 HP:https://www.tenguruma.org/	すぎなみ共生推進プロジェクト (誰も置き去りにしない共生社会をめざすプロジェクト)	障害者、子ども、マイノリティの人々の人としての権利が保障され、地域で当たり前に行える共生社会の実現を目指す。①「不登校の真実」上映と子どもの権利条約学習会②阿佐ヶ谷地域フィールドワーク(ジャルソン)外国人等の暮らし訪問③「workers被災地に起つ」上映と原発事故被災者講演会④障害児・者の就学・自立生活の相談会	150,000	ステップアップ
5	日本失語症協議会 TEL:03-5335-9756 HP:http://www.japc.info/	第2回・第3回「要点筆記入門講座」	失語症の当事者が、その場に即した意思疎通の支援を受けられることで、地域で当たり前の生活が送れるようになることを目指す事業。会合や会議等の集団の失語症者向けに行う意思疎通支援である「要点筆記」の入門講座を実施。要点筆記は、話者の話の要点をまとめ、それを失語症者にわかりやすく伝えるもので、講座を実施することで失語症者への支援者養成の一助とする。	211,000	ステップアップ
6	みかんぐみ HP:https://mikangumi.com/	重度障害児者とその家族の自立生活支援事業	重度障害児者とその家族が、個々の存在を尊重され、自立した一人として地域社会において主体的に生活するための基盤をつくることを目的とする。①障害児者への実体験機会の提供②クラウドソーシングを活用した保護者への就労支援③きょうだい児支援④重度障害児者と地域の人々との交流促進を実施。	242,000	ステップアップ
	6団体			1,247,000	

事業区分

- 注) ◎スタートアップ事業:活動の継続、自立を目指す団体が実施する事業  
【要件】団体設立5年未満(平成31年4月1日現在)又は直近年度決算期経常収入500万円未満の団体  
◎ステップアップ事業:団体活性化、事業発展、区や他団体との連携・協働を目指す団体が実施する事業